

[プロシモン水和剤]

農林水産省登録 第14498号

性 状: 類白色水和性粉末 63 μ m以下

毒 性: 普通物

危 険 物: —

有効年限: 5 年

包 装: 100g \times 100袋、500g \times 20袋

住化

スミレックス®水和剤

有効成分: プロシモン …………… 50.0%

補助成分: ドデシル硫酸ナトリウム(PRTR・1種)…2.2%



「住友化学農業ガイド」の見方: i- 農力サイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報: こちらのQRコードを読み取ると i- 農力サイトに掲載されている本剤の最新情報をご覧になれます。

[適用と使用方法]

| 作物名 | 適用病害名 | 希釈倍数 | 10 A -ル当たり 使用液量 | 使用時期* | 総使用回数* | |
|------------------|--------------|---------------------|-----------------------------|--------------------|-----------------------------|----|
| りんご | モニリア病 | 1000倍 | 200~ 700 ℓ | 90日前 | 4回 | |
| かんきつ (みかんを除く) | 灰色かび病 | 1500~3000倍 | | 30日前 | 2回 | |
| みかん | | | | 3回 | | |
| もも | 灰星病 | 1000~1500倍 | | 3日前 | 1回 | |
| すもも | | 1000~2000倍 | | 14日前 | | |
| おうとう | | 1000~1500倍 | | | | |
| あんず | | 1500倍 | | 3回 | | |
| びわ | 灰色かび病 | 1000~2000倍 | | 前日 | | |
| ばれいしょ | | 1000~1500倍 | | 100~ 300 ℓ | 21日前 | 4回 |
| だいず | 菌核病 | 1000~2000倍 | | | | 2回 |
| あずき | 灰色かび病 | 1000倍 | 4回 | | | |
| らっかせい | 汚斑病 | 1000~2000倍 | 2回 | | | |
| いんげんまめ | 菌核病 灰色かび病 | | | | | |
| きゅうり | つる枯病 | 1000倍 | 前日 | | 本剤: 6回 プロシモン: 6回 (#1) | |
| すいか | 菌核病 つる枯病 | 1000~2000倍 1000倍 | 7日前 | | 5回 | |
| メロン | 菌核病 | 2000倍 | 前日 | | 3回 | |
| かぼちゃ | | 1000~2000倍 | 14日前 | | | |
| トマト | 灰色かび病 | | 前日 | | | 6回 |
| なす | 菌核病・灰色かび病 | | | | 5回 | |
| ピーマン | | 1000倍 | | | | |
| ししとう | 黒枯病 | 5000倍 | | | | |
| キャベツ | 菌核病 | 2000~3000倍 | 14日前 | 4回 | | |
| レタス | 菌核病 灰色かび病 | 1000~2000倍 | 7日前 | 5回 | | |

| 作物名 | 適用病害名 | 希釈倍数 | 10アール当り 使用液量 | 使用時期* | 総使用回数* |
|---------------|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------------|--------|
| たまねぎ | 灰色腐敗病 灰色かび病 小菌核病 | 1000倍 | 100~ 300ℓ | 前日 | 5回 |
| | 灰色かび病 | ※16倍 | 2.4ℓ | | |
| にんにく | 黒腐菌核病 | 種球重量の 0.4% | — | 植付前 種球粉衣 (湿粉衣) | 1回 |
| いちご | 灰色かび病・菌核病 | 2000倍 | 100~ 300ℓ | 前日 | 3回 |
| 食用へちま とうがん | 菌核病 | | | 7日前 | 2回 |
| マンゴー | 軸腐病 | 1000倍 | 200~ 700ℓ | 21日前 | 3回 |
| にんじん | 菌核病 | 1500倍 | 100~ 300ℓ | 30日前 | 1回 |
| たばこ | | 1000~2000倍 | 200ml /株 | 大土寄時 (株元灌注) | |
| リアトリス | | — | — | 種茎冷蔵保存前 (30分間種茎浸漬) | |
| ねぎ | | 小菌核腐敗病 黒腐菌核病 | 1000倍 | 100~ 300ℓ | |
| 小麦 | 雪腐大粒菌核病 | — | 60~ 150ℓ | 75日前 | 2回 |
| ズッキーニ | 菌核病 | 1000~2000倍 | 100~ 300ℓ | 前日 | 6回 |

表中の※無人航空機による散布
#1: 常温煙霧は2回

使用方法: 散布 (にんにく、たばこ、リアトリス、
ねぎを除く)

| 適用場所 | 作物名 | 適用病害名 | 10アール当り 使用量 | 10アール当り 使用液量 | 使用時期* | 総使用回数* |
|----------------------------|------|-------|----------------|-----------------|-------|-----------------------------|
| 温室、ビニール ハウス等 密閉できる場所 | きゅうり | 灰色かび病 | 200g | 10ℓ | 前日 | 本剤: 2回 プロシドン: 6回 (#1) |
| | なす | | 250g | 5ℓ | | |

使用方法: 常温煙霧



効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速やかに散布する。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液など強アルカリ性薬剤との混用はさける。
- 水溶性内袋入りの製剤を使用する場合は、次の事項に注意する。
 - 内袋はぬれた手で触れない。
 - 外袋の開封後は一度に使い切ることが望ましい。やむを得ず保管する場合でも、できるだけ速やかに使い切る。
 - 薬液調製の際は、容器内の水に内袋を開封せずそのまま投入し、よく搅拌均匀。
- 定植直後又は幼苗、軟弱苗等には薬害を生じるおそれがあるので使用はさける。
- 高温時の散布は薬害を生じる場合があるので注意する。
- トマトは薬害を生じやすいので、下記の注意事項を厳守する。
 - 次の条件の場合は使用しない。
 - ・ 生育が一時停止するような低温にさらされることがある栽培をしている場合。

- ・軟弱徒長気味な栽培となっている場合。
 - ・微量要素欠乏又はその疑いのある場合。
 - ・高温多湿条件の場合。
- 使用する場合は次の注意を守る。
- ・有機リン剤との混用はさける。
 - ・散布液はできるだけ所定範囲内の低濃度（2000 倍液）で使用する。
 - ・所定の薬量を厳守し、薬量過剰にならないようにする。
 - ・くり返し使用する場合は散布間隔を十分（14 日以上）あける。
- あぶらな科作物（特に、白菜、だいこん、ストック）には薬害を生じるおそれがあるので付近にある場合にはかからないように注意して散布する。
 - 薬剤耐性菌の出現を防ぐため本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組合せて輪番で使用する。
 - 本剤をキャベツに使用する場合は、薬液がかかった葉に極く微小な薬斑を生じることがあるので、使用濃度を厳守する。
 - ハウス等の常温煙霧用として使用する場合は特に次の事項に注意する。
 - 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧する。特に常温煙霧装置の選定及び使用にあたっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受ける。
 - 作業はできるだけ夕刻行い、作業終了後6時間以上密閉しておく。できれば翌朝までそのままとし、開放後十分換気して入室する。
 - 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守る。
 - 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施する。
 - 散布機種種に適合した散布装置を使用する。
 - 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行う。



安全使用上の注意



- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意する。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 本剤は皮ふに対して刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意する。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。
- 常温煙霧においては、薬剤処理中はハウス内に入らない。
また、薬剤処理終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。
- 水溶性フィルムで包装した製剤は吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管する。

「[農薬ガイドの見方](https://www.i-nouryoku.com/prod/search/) (<https://www.i-nouryoku.com/prod/search/> 農薬ガイドの見方.pdf)」の「3. 注意事項：(1)、(2)、(3)、(4) - C」も合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

- ジカルボキシイミド系の殺菌剤です。
- 作用機作は細胞壁の合成阻害と考えられています。
- 予防効果、病斑伸展阻止効果があります。
- ボトリチス属菌、スクレロチニア属菌に効果があります。